

東京大学医学部附属病院口腔顔面外科・矯正歯科を受診された方・ご加療中の方へ
「新規大規模歯科データベース構築の有益性に関する定量的評価」
実施に関するお知らせ

東京大学では、患者さんに提供する医療の質の向上を目的として、東京大学臨床研究審査委員会の承認のもと、東京大学附属病院に属する電子カルテ等診療情報を活用した分析研究を口腔顔面外科・矯正歯科で実施することとなりました。研究の内容は以下のとおりです。

【研究課題】 新規大規模歯科データベース構築の有益性に関する定量的評価（倫理審査番号：2019308NI）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関：東京大学医学部附属病院口腔顔面外科・矯正歯科

研究責任者：東京大学附属病院口腔顔面外科・矯正歯科 登録研究員

東京大学大学院医学系研究科イートロス医学 特任講師 大野幸子

担当業務：データ解析

1. 研究の目的と意義

診療情報データベースに記録された情報から得られる病名・術後合併症の記録がどの程度正確であるのか、病院の診療記録と比較して検証することが本研究の目的であり、診療情報データベースを用いた今後の医学系研究の基礎的資料となります。

2. 研究の概要

本研究の対象となるのは、2012年8月から2017年12月に東京大学附属病院口腔顔面外科・矯正歯科の外来を受診、あるいは入院をされた患者さんの診療情報です。研究実施期間は2021年1月～2022年3月31日までです。

診療情報は、①診療記録、医療行為及び血液検査値などの電子カルテに記録保存されたデータ、②診療報酬明細書のデータ、を利用させていただきます。病院のカルテに記載された情報と診療情報データベースに記録された情報を比較し、後者の正確性を判定します。

本研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている病名、血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

3. 個人情報の保護について

本研究で利用させて頂く個人情報等は、個人が直接特定できない匿名化情報として加工し厳重に管理・保護いたします。プライバシーに係る個人情報が外部に漏洩することは一切ございません。

なお、本研究の成果に関しては、患者・国民の皆様や外部組織への公表、医学的な学会での発表や専門的な雑誌での報告を行うことがあります。集団を記述した数値データとし、患者さん個人が同定されるデータを公表することは一切ございません。

本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご自身の情報が本研究に利用されることにご了承いただけない場合は、2021年4月30日までに下記窓口までご連絡ください。代理人の方からのご連絡も受け付けております。それらの場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

この研究に関する費用は、日本学術振興会科学研究費助成事業基盤C採択課題「新規大規模歯科データベース構築の有益性に関する定量的評価」から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ窓口】

東京大学医学部附属病院口腔顔面外科・矯正歯科（同医学系研究科イートロス医学特任講師）大野幸子
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
電話: 03-3815-5411